

“50kW木質チップ発電”

(コージェネレーション)

もう動かないバイオマス発電は要らない

木質チップを燃料にした小型熱分解ガス化発電・給湯装置。1時間に50kg(含水率10%換算)のチップで、49kwの電気を発電します。トラブルばかりで発電しない。メンテナンスコストばかりかかる、そんな悩みを解決し、確実にエネルギーの地産地消ができる。信頼性の高い木質バイオマス発電システムです。



基本仕様

エンジン及び発電機

エンジン形式	水冷式内燃otto-サイクルエンジン
燃料	木質からのSyngas(乾留ガス)
全高	2,000mm
全長	1,400mm
全幅	3,050mm
排気量	12,000cc
気筒数	6気筒
エンジン回転数	1,500rpm
発電出力	49kWe
電圧	400V
電流	85A
力率	0.83
騒音	93 db
発生熱量	110kWh

熱分解ガス発生装置

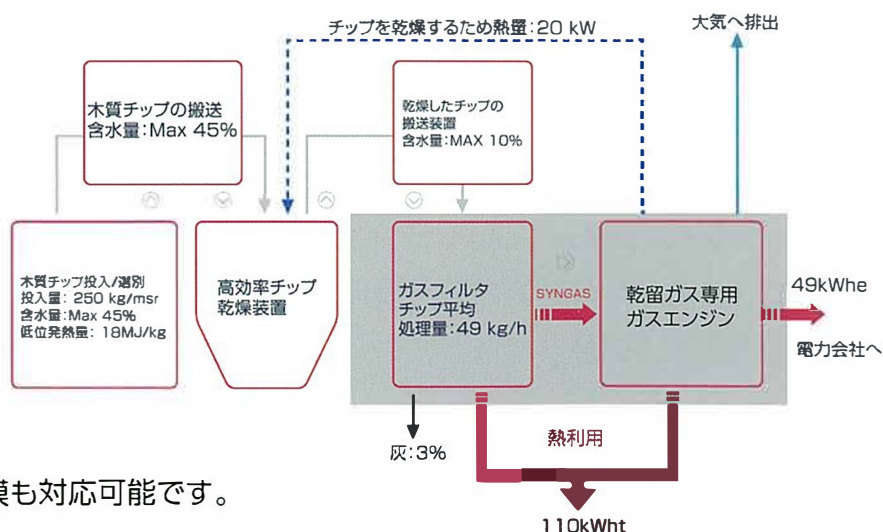
ガス化方式	ダウンドラフト
全高	3,350mm
全長	5,300mm
全幅	1,300mm
重量	2,700kg
チップ供給量	49kg/h(含水率10%換算)
平均ガス発生量	0.036kg/s
平均ガス熱量(LCV)	5.5~6MJ
平均ガス化効率	>75%
灰発生量	<5%(投入重量比)
灰出し機構	自動
燃料投入機構	自動
作動温度	>1,000°C

製品の特徴

- イタリアESPE社の製品。イタリア国内での実績は55台。
- 電気だけでも償却年数が短く、採算性が高い。
- エネルギーの地産地消、里山保全、地域の雇用拡大にも寄与します。
- 非常用発電として使用することが出来、防災対策としても活用できる。



プロセス



- 複数設置で、100kW、200kW~MW規模も対応可能です。

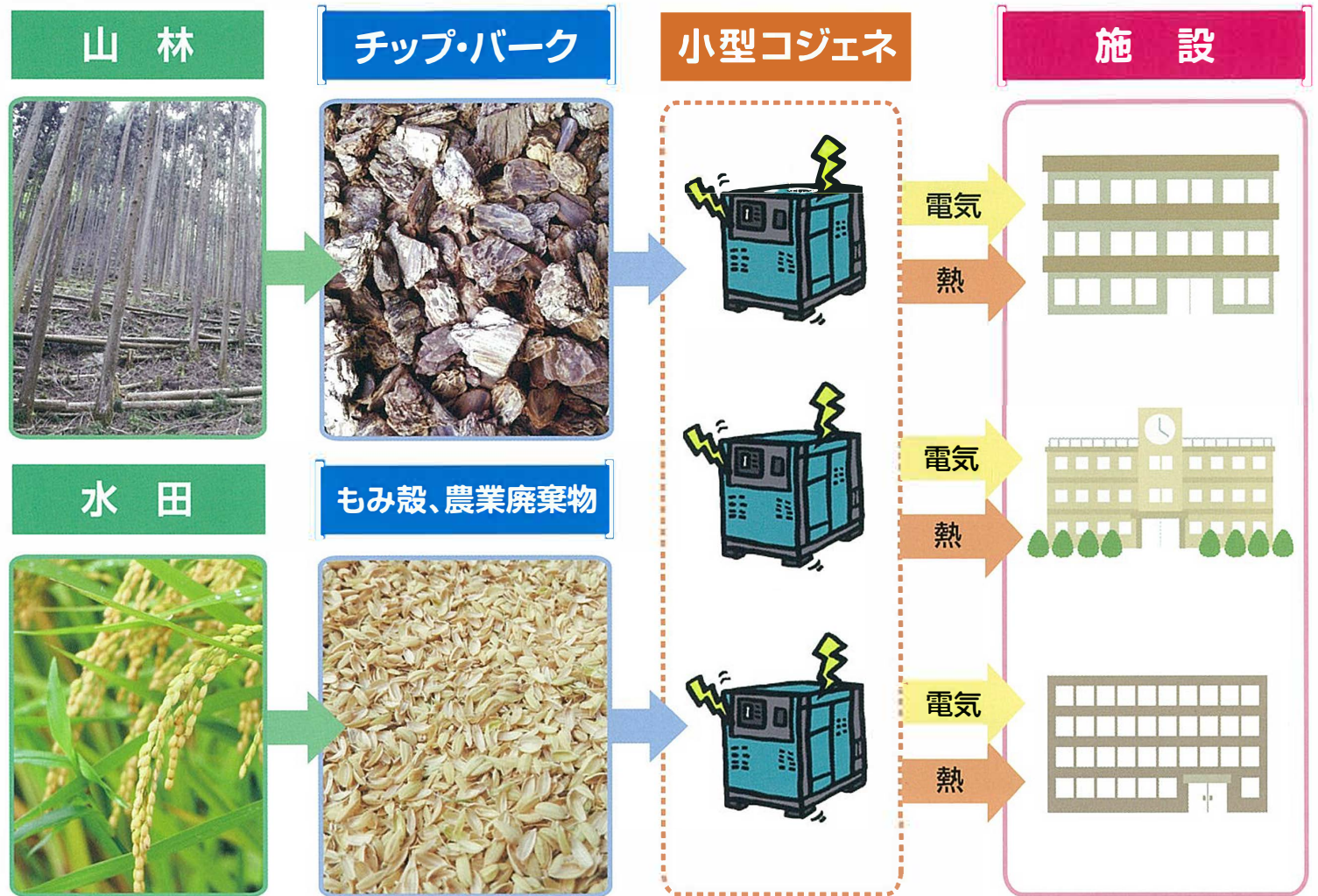
販売元: アウラグリーンエナジー 株式会社

〒030-0113 青森市第二問屋町2丁目1-3 高繁ビル2F
TEL 017-752-0682

輸入元: グリーンパワーテクノ 株式会社

〒979-3131 福島県いわき市平赤井字畑子沢1番地の62
TEL 0246-36-0017

小型分散型バイオマスコジェネによる地域活性化モデルの創出



地域内での木質バイオマス資源の最大限の有効活用(エネルギー地産地消)モデルの構築

〈成功のポイント〉

- 燃料調達の効率化
- 調達可能なバイオマスの量(発生量)に合わせた発電量の設定
- ハードのイニシャルコスト、ランニングコストの低減化
- 電気だけでなく有効的な熱利用の推進(給湯、暖房、融雪)

光熱費の削減(ユーザー)

CO2の大幅な削減

雇用創出

2つの異なるバイオマス発電システムで、地域にある様々なバイオマスの種類に対応。
採算性の高い、サステナブルなエネルギー地産地消モデルを構築。国内の循環モデル成功例に